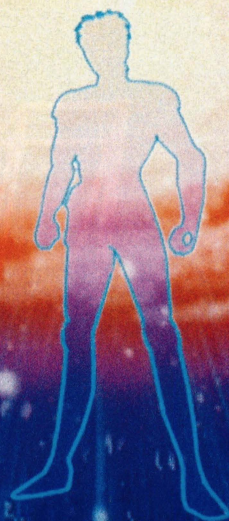


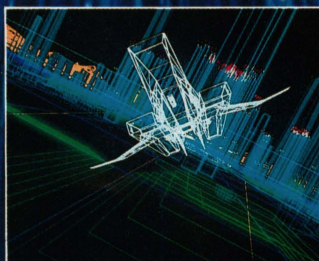
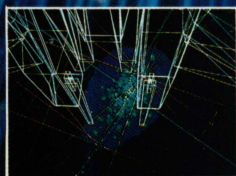
# 84年夏 SF新世紀

未知なる映像は光速で飛来する



# LENSMAN

## SF新世紀 レンズマン



史上初!日本・アメリカCG技術が  
挑む壮大なプロジェクト!

制作 ■ 講談社 TOWA 東宝東和提供

製作 ■ 須藤 博/監督 ■ 広川和之/監督・絵コンテ ■ 川尻善昭  
作画監督・キャラクターデザイン ■ 富沢和雄/撮影監督 ■ 八巻 肇  
メカニックデザイン ■ 渡部 隆/脚本 ■ 吉川惣司  
原案 ■ E・E・スミス(レンズマンシリーズより)

製作協力 ■ エムケイ/マッドハウス  
技術協力 ■ ニューヨーク工科大学CGL  
ジャパン・コンピュータ・グラフィック・ラボ/CRC  
東京工業大学像情報工学研究施設 安居院・中嶋研

# 7月7日(土)より全国東宝系劇場にてロードショー

# 「SF新世紀」に向って 驚くべきシナリオが進行している!



ため、銀河パトロール隊は光速艦ブリタニアを建造、ヘレンズマンと呼ばれる最強の戦士たちに特別任務を命じた……

1934年の発行以来、全世界を熱狂させたSF史上空前のベストセラー……

『SF新世紀・レンズマン』である。

25世紀、大銀河連合は凶悪な独裁帝国ボスコーンの脅威にさらされていた。宇宙の平和と秩序を守るため、銀河パトロール隊は光速艦ブリタニアを建造、ヘレンズマンと呼ばれる最強の戦士たちに特別任務を命じた……

誰もが《夢》に止どめていた物語……  
あの「レンズマン」をついに映像化!

時代が望んだ! コンピュータが応えた!  
日本・アメリカ初のC・G技術協力!

スタッフには日本・アメリカ最先鋭の頭脳と技術が結集している。ニューヨーク工科大学コンピュータ・グラフィック・ラボが、ワンカット5000万円もする映像を生み出し、ジャパン・コンピュータ・グラフィック・ラボは、日本に2台しかないスーパー・コンピュータ「CRAY-1」を初めて使用する時代がやってくる!

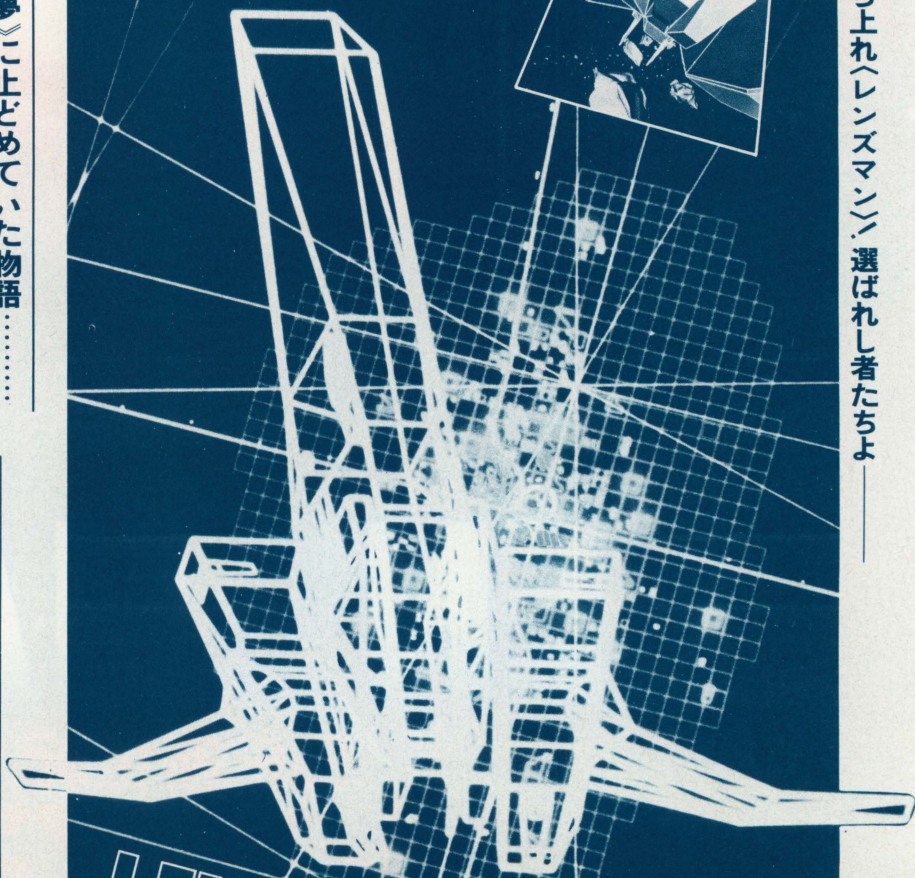
無限の可能性を追求!  
すべてが新記録!

現代最高のハードウェアとソフトウェアが開発した驚異のC・Gシステムとは

- ① フラクタル(隕石や自然物をリアルに描く)
- ② フル・シェーディング・イメージ(異次元シーンに使用)
- ③ ワイヤ・フレーム・レンズマンのディスプレイ
- ④ ソリッド・モデル(ブリタニア号など)
- ⑤ スプライン(戦闘シーン)
- ⑥ レイ・トレーシング(タイトル)
- ⑦ テクスチャ(質感)
- ⑧ マッピング(C・Gの立体にC・Gの絵を貼る)

etc. 未知なる映像が、いま次々とインプットされている!

●ボスコーン襲来! 立ち上れヘレンズマン! 選ばれし者たちよ



LENSMAN

SF新世紀  
レンズマン